

パチンコ景気動向指数(DI)調査報告書

第105回 2026年7月

主要指標数値(DI値)結果

■全般的業況は回復するも、パチンコは厳しい状況が続く

【主要指標数値(全体)と業界天気】

項目	業界天気（下段：DI値）			コメント
	前回	今回	見通し	
1. 全般的業況	 0.0	 7.6	 5.1	現状は引き続き曇り 見通しも引き続き曇り
2. 稼動状況（パチンコ）	 -60.0	 -55.7	 -50.6	現状は引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
3. 稼動状況（パチスロ）	 40.0	 32.9	 31.6	現状は引き続き快晴 見通しも引き続き快晴
4. 資本投資気運（遊技機）	 -12.5	 0.0	 3.9	現状は曇りに良化 見通しも引き続き曇り
5. 資本投資気運（その他設備）	 -7.1	 15.7	 17.6	現状は晴れに良化 見通しも引き続き晴れ
6. 充足感（営業用設備）	 -4.7	 -3.8	 -6.3	現状は引き続き曇り 見通しも引き続き曇り
7. 充足感（雇用人員）	 -45.9	 -41.8	 -45.6	現状も引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨

記号					
di値	100.0 ～ 30.0	29.9 ～ 10.0	9.9 ～ -9.9	-10.0 ～ -29.9	-30.0 ～ -100.0
名称	快晴	晴れ	曇り	雨	雷雨

「全般的業況」は7.6ポイント(前回比7.6上昇)、3カ月後は5.1ポイントとなる見通しである。

「稼動状況」はパチンコが▲55.7ポイント(前回比4.3上昇)、3カ月後は▲50.6ポイントとなる見通し。パチスロは32.9ポイント(前回比7.1低下)、3カ月後は31.6ポイントとなる見通しである。

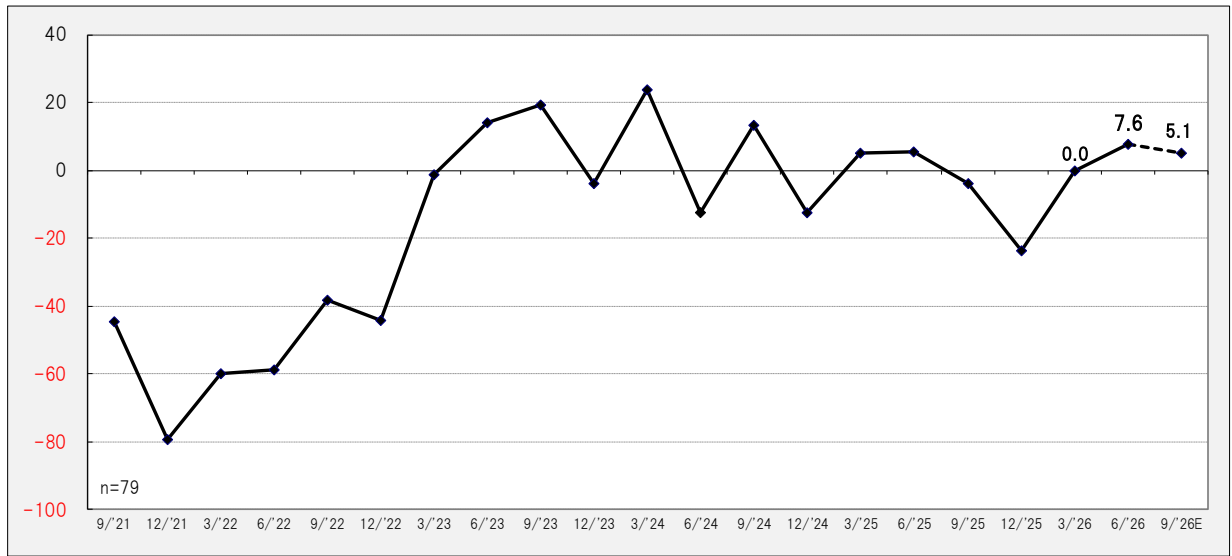
「資本投資気運(遊技機)」は±0ポイント(前回比12.5上昇)、3カ月後は3.9ポイントとなる見込み。「資本投資気運(その他設備)」は15.7ポイント(前回比22.8上昇)、3カ月後は17.6ポイントとなる見込みである。

「充足感(営業用設備)」は▲3.8ポイント(前回比0.9上昇)、3カ月後は▲6.3ポイントとなる見込み。「充足感(雇用人員)」は▲41.8ポイント(前回比4.1上昇)、3カ月後は▲45.6ポイントとなる見通しである。

全般的業況(事業者全体)

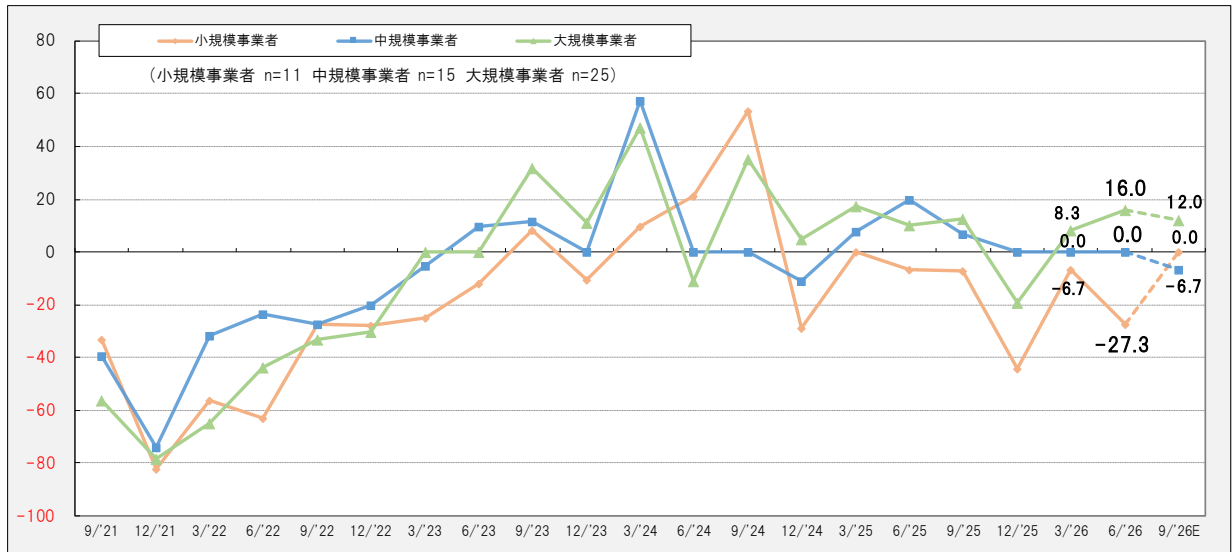
注:2026年9月期(9/'26E)の数値は見通し

■全般的業況:業況は回復し、3カ月後もプラス圏を維持する見通し



過去1カ月の収益や売上、粗利などから判断される「全般的業況」は7.6ポイント(前回比7.6上昇)となった。3カ月後は5.1ポイントとなる見通しである。

■全般的業況(規模別):小規模は大幅に低下するも、3カ月後は上昇の見通し



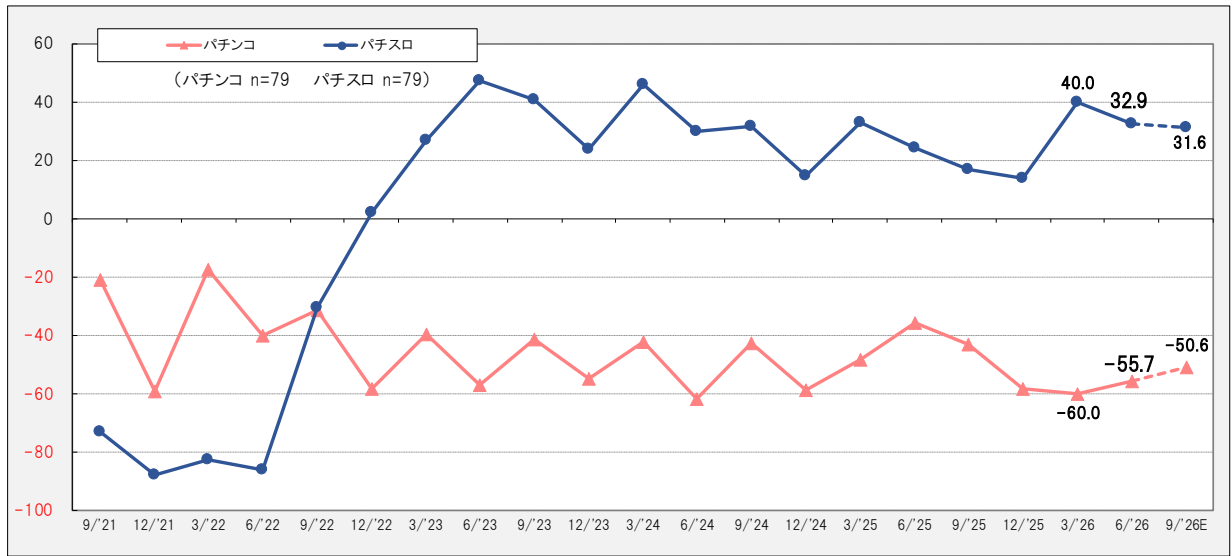
事業規模別の「全般的業況」は、小規模事業者(1~3店舗)が▲27.3ポイント(前回比20.6低下)、中規模事業者(4~10店舗)が±0ポイント(前回比±0)、大規模事業者(11店舗以上)が16.0ポイント(前回比7.7上昇)となった。

3カ月後は小規模事業者の業況が上昇する見通しである。

稼動状況(事業者全体)

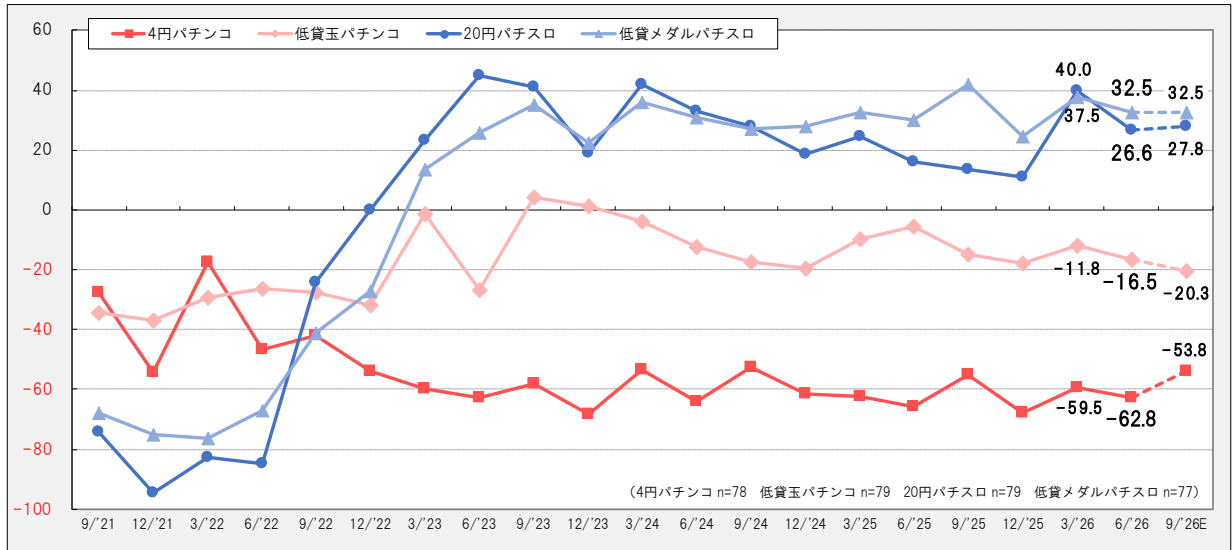
注: 2026年9月期(9/'26E)の数値は見通し

■稼動状況(パチンコ・パチスロ別): パチンコは改善するも依然として厳しい状況



稼動状況について、パチンコは▲55.7ポイント(前回比4.3上昇)、3カ月後は▲50.6ポイントとなる見通しである。パチスロは32.9ポイント(前回比7.1低下)、3カ月後は31.6ポイントとなる見通しである。

■稼動状況(遊技料金別): 4円パチンコは引き続き低迷



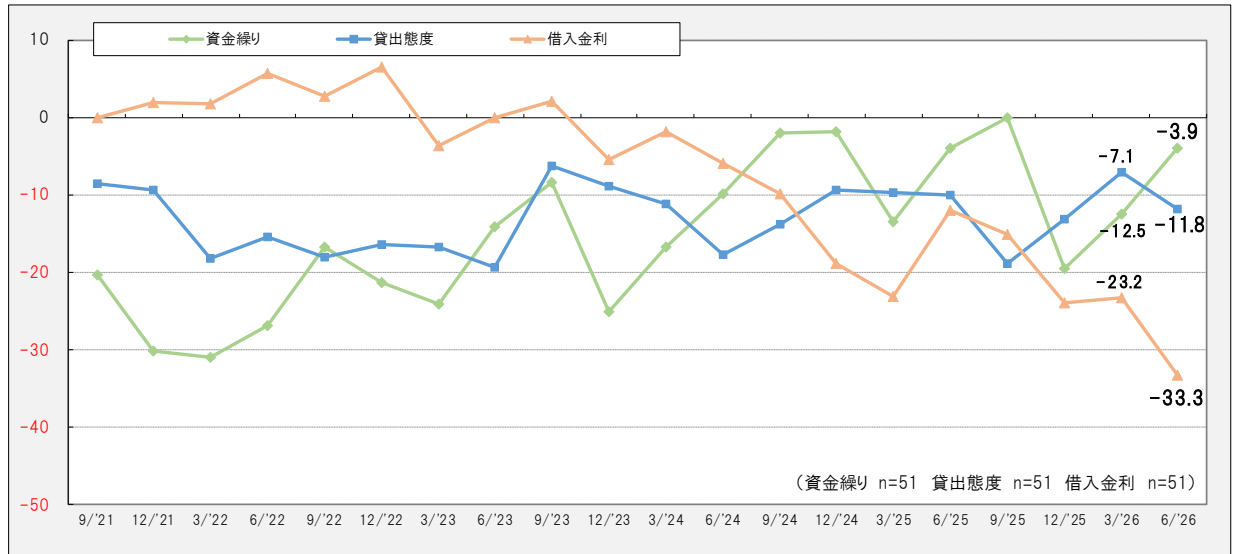
通常貸し遊技料金では、4円パチンコは▲62.8ポイント(前回比3.3低下)、3カ月後は▲53.8ポイントとなる見通しである。20円パチスロは26.6ポイント(前回比13.4低下)、3カ月後は27.8ポイントとなる見通しである。

低貸し遊技料金では、低貸玉パチンコは▲16.5ポイント(前回比4.7低下)、3カ月後は▲20.3ポイントとなる見通しである。低貸メダルパチスロは32.5ポイント(前回比5.0低下)、3カ月後も現状維持となる見通しである。

経営の現状(事業者全体)

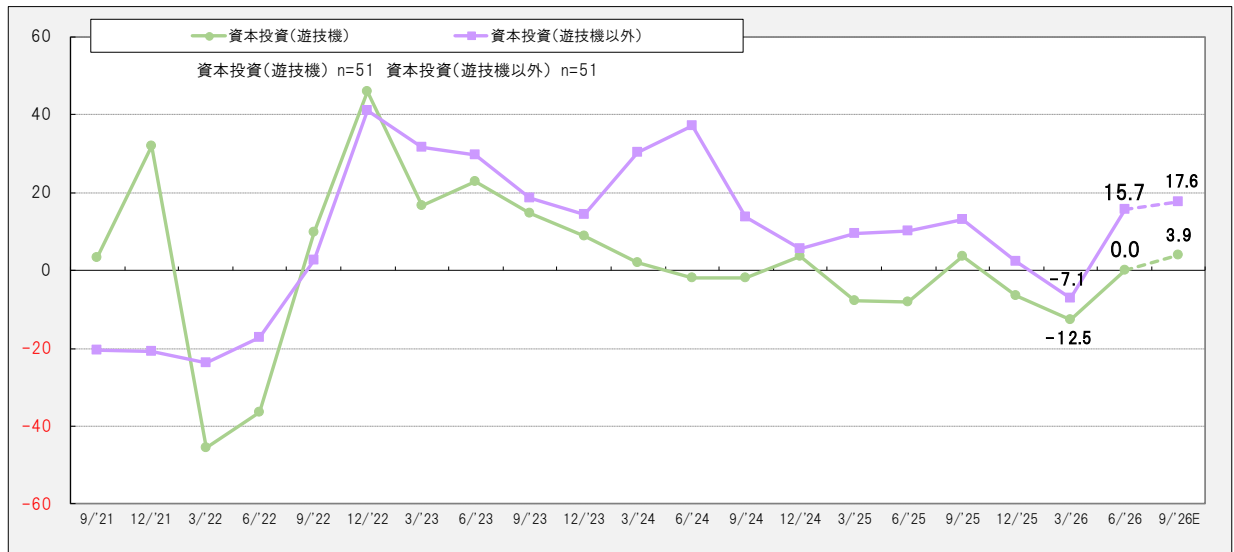
注: 2026年9月期(9/'26E)の数値は見通し

■企業金融:貸出態度・借入金利で悪化



企業金融(資金繰り、貸出態度、借入金利)について、「資金繰り」を増減差(「楽である」-「苦しい」)で見ると▲3.9ポイント(前回比8.6上昇)となった。「貸出態度」を増減差(「緩い」-「厳しい」)で見ると▲11.8ポイント(前回比4.7低下)となった。「借入金利」を増減差(「低下」-「上昇」)で見ると▲33.3ポイント(前回比10.1低下)となった。

■資本投資気運:遊技機・遊技機以外のどちらも上昇



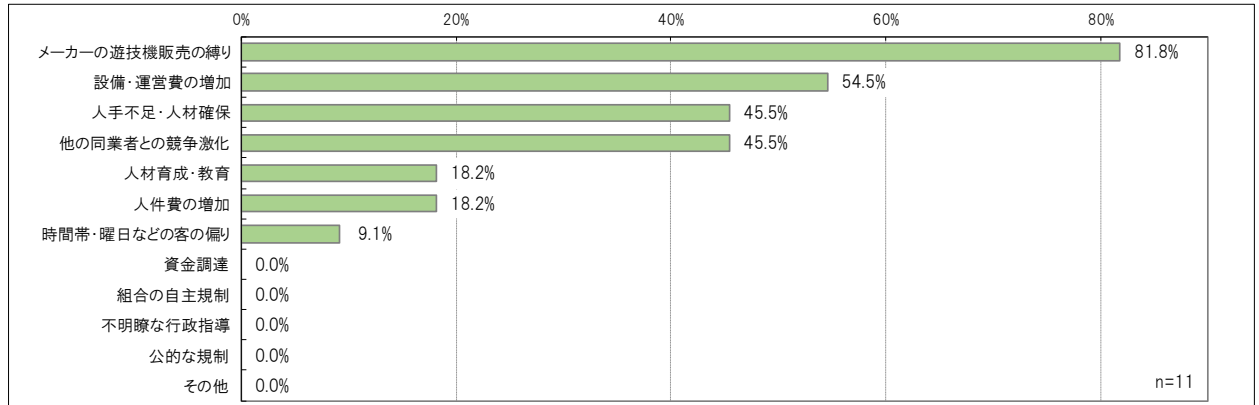
今回の「資本投資気運(遊技機)」は±0ポイント(前回比12.5上昇)、3カ月後は3.9ポイントまで上昇する見込みである。

一方、「資本投資気運(遊技機以外)」は15.7ポイント(前回比22.8上昇)、3カ月後は17.6ポイントとプラスを維持する見込みである。

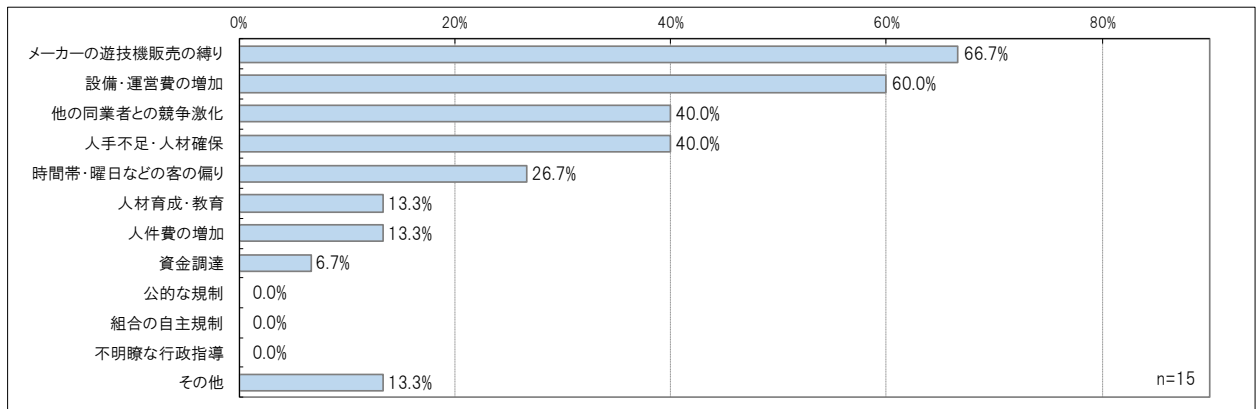
経営上の課題（事業者規模別）

注：複数回答

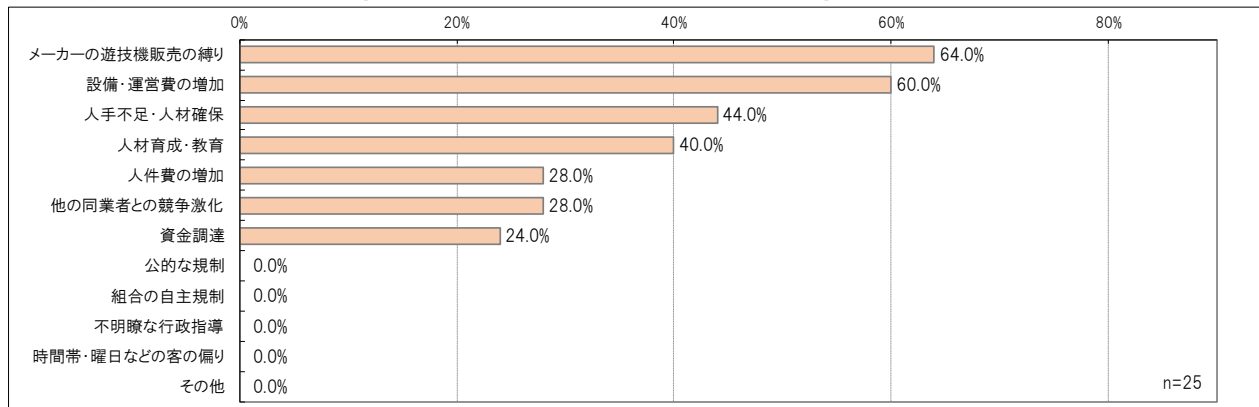
■小規模事業者：遊技機販売の縛りが8割以上で最も高い



■中規模事業者：遊技機販売の縛りが6割台後半で最も高い



■大規模事業者：遊技機販売の縛りが6割台前半で最も高い



「経営上の課題」を事業者の規模別で見ると、すべての事業規模で「遊技機販売の縛り」が最も高く、2番目に「設備・運営費の増加」が挙げられた。

小規模事業者（1～3店舗）は「遊技機販売の縛り」が8割以上で最も高く、2番目に「設備・運営費の増加」となっている。

中規模事業者（4～10店舗）も「遊技機販売の縛り」が6割台後半で最も高く、2番目に「設備・運営費の増加」が続いている。

大規模事業者（11店舗以上）も「遊技機販売の縛り」が6割台前半で最も高く、2番目に「設備・運営費の増加」が高かった。

今後3カ月間の営業施策結果

■遊技事業は上昇。パチンコの設置台数と新台は上昇したが、依然として厳しい
 【主要指標数値(全体)と業界天気】

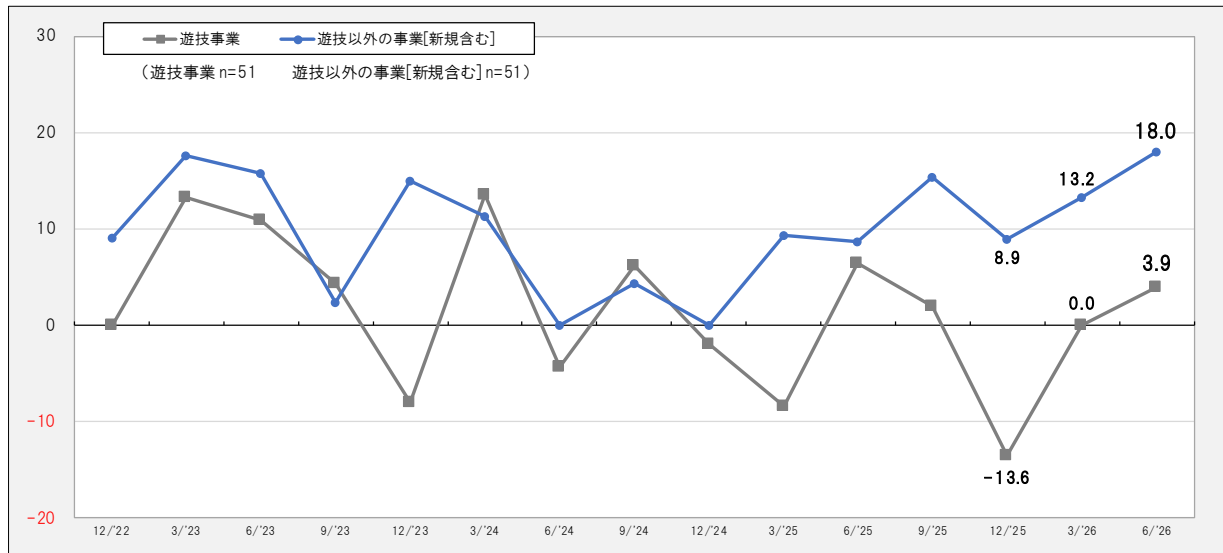
項目	業界天気（下段：DI値）			コメント
	前々回	前回	今回	
1. 遊技事業				現状は引き続き曇り
	-13.6	0.0	3.9	
2. パチンコ設置台数				現状は引き続き雷雨
	-30.2	-39.3	-37.3	
3. パチスロ設置台数				現状は引き続き快晴
	40.9	53.6	45.1	
4. パチンコ新台				現状は雨に良化
	-48.9	-57.1	-28.6	
5. パチスロ新台				現状は引き続き晴れ
	2.2	16.1	14.0	
6. パチンコ中古機				現状は引き続き晴れ
	0.0	12.5	20.4	
7. パチスロ中古機				現状は引き続き晴れ
	2.2	12.5	18.0	

記号					
di値	100.0 ～ 30.0	29.9 ～ 10.0	9.9 ～ -9.9	-10.0 ～ -29.9	-30.0 ～ -100.0
名称	快晴	晴れ	曇り	雨	雷雨

「遊技事業」は3.9ポイント(前回比3.9上昇)となった。
 「設置台数」について、パチンコは▲37.3ポイント(前回比2.0低下)となった一方で、パチスロは45.1ポイント(前回比8.5低下)となり、パチンコとパチスロで評価に大きな開きが見られた。
 「遊技機購入費」は、「パチンコ新台」は▲28.6ポイント(前回比28.5上昇)、「パチスロ新台」は14.0ポイント(前回比2.1低下)となった。「パチンコ中古機」は20.4ポイント(前回比7.9上昇)、「パチスロ中古機」も18.0ポイント(前回比5.5上昇)となった。パチンコの設置台数と新台は上昇したものの、依然としてマイナス水準にあり、厳しい状況が続いている。

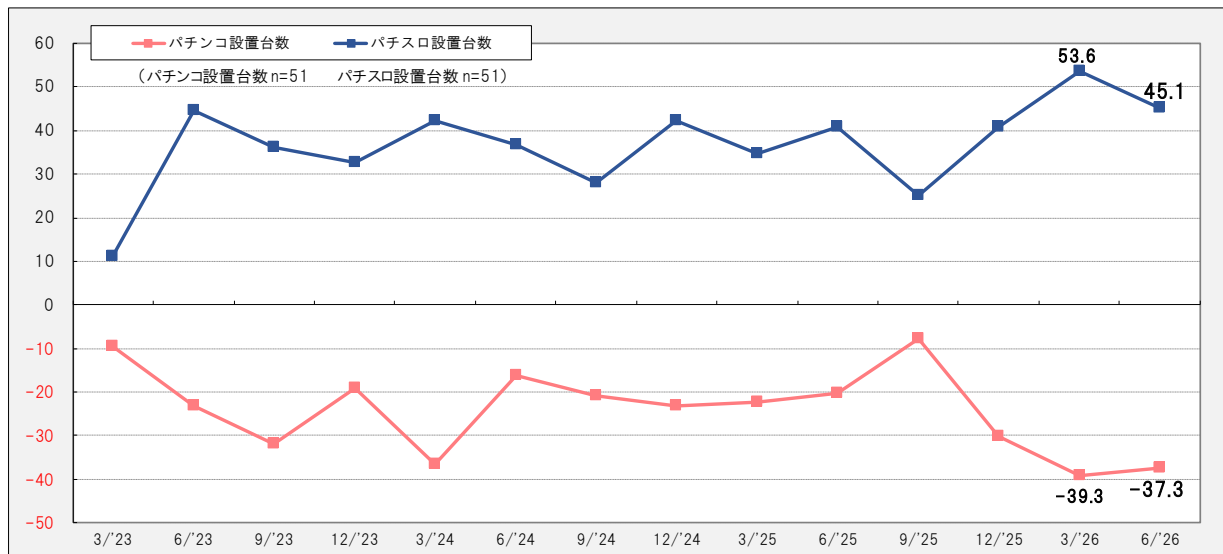
今後3カ月間の営業施策(事業者全体)①

■事業規模：遊技事業・遊技以外の事業ともに上昇



事業規模について増減差(「拡大」-「縮小」)で見ると、「遊技事業」は3.9(前回比3.9上昇)となり、回復が見られた。一方、「遊技以外の事業」は18.0ポイント(前回比4.8上昇)となった。

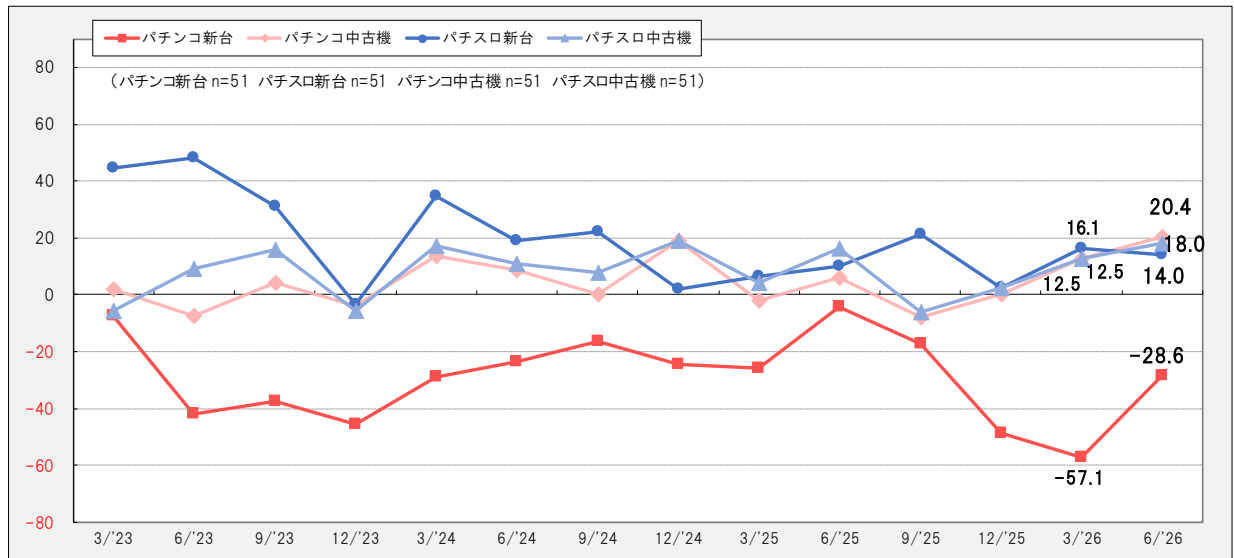
■設置台数：パチスロは低下したものの、依然としてプラス圏で高水準



設置台数について増減差(「増台」-「減台」)で見ると、「パチンコ設置台数」は▲37.3ポイント(前回比2.0上昇)となった。一方で「パチスロ設置台数」は45.1ポイント(前回比8.5低下)となっている。

今後3カ月間の営業施策(事業者全体)②

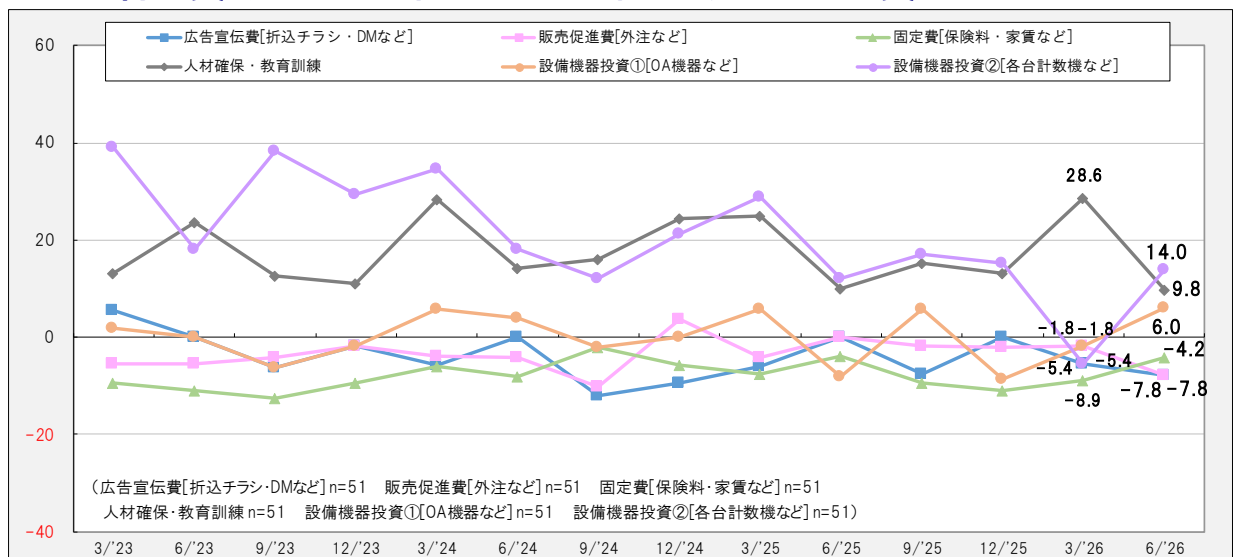
■遊技機購入費:パチンコ新台が大幅に回復



遊技機購入費について増減差(「増やす」-「減らす」)で見ると、「パチンコ新台」は▲28.6ポイント(前回比28.5上昇)、「パチスロ新台」は14.0ポイント(前回比2.1低下)となった。「パチンコ中古機」は20.4ポイント(前回比7.9上昇)、「パチスロ中古機」は18.0ポイント(前回比5.5上昇)となった。

パチスロ新台はやや低下した一方で、パチンコ新台はマイナス圏ながらも大幅に改善が見られている。

■販売管理費:広告・販促関連や人材確保・教育訓練の費用が低下



販売管理費についてそれぞれの増減差(「増やす」-「減らす」)で見ると、「広告宣伝費」は▲7.8ポイント(前回比2.4低下)、「販売促進費」は▲7.8ポイント(前回比6.0低下)、「固定費」は▲4.2ポイント(前回比4.7上昇)、「人材確保・教育訓練」は9.8ポイント(前回比18.8低下)、「設備機器投資①」は6.0ポイント(前回比7.8上昇)、「設備機器投資②」は14.0ポイント(前回比19.4上昇)となった。

広告・販促関連や人材確保・教育訓練の費用が低下した一方で、設備機器投資①②がともにプラスへと転じている。

コメント(自由回答)抜粋

■現状と今後について

- ◆日本の経済が上向き、賃金が増えなければ、今の業況は変わらない。5・10日や年金支給日になると、目に見えて稼動が上がる。機械やスペック、レートではなく、遊技者にお金がないことが一番の問題と感じる。(関東・小規模事業者)
- ◆中東情勢の影響によるインフレを背景に、固定費や遊技機購入費が増加することに加え、人件費の上昇が収益を圧迫することが懸念される。(関東・小規模事業者/関東・中規模事業者)
- ◆インフレによる販管費の増加を売上(貸玉料金)に転嫁できない業態であることに、将来的な不安を感じる。(中部・大規模事業者)
- ◆遊技機費用の増加に加え、エアコンなどの空調機器の修繕やLED照明への更新など、設備への投資も必要となる。建物自体も20～30年の店舗がほとんどなので、雨漏りや錆などの修繕費用が非常にかかってしまう。(中国・大規模事業者)
- ◆機歴販売や抱き合わせ販売が日常化しているので、無駄な予算が必要となり、営業が苦しくなっている。(中部・小規模事業者)
- ◆今年の新台に対する期待感が下がっているのが気になる。(関東・小規模事業者)
- ◆4円パチンコの業況が厳しく、その他のカテゴリーで営業を組み立てている状態である。今後は既存店のブラッシュアップと、その他の事業で売上の底上げを図っていく。(中国・中規模事業者)
- ◆4円パチンコの客数減少について、LT3.0の失敗が要因なのか、低単価で多様なゲーム性を備えた遊技機の投入で改善するのかといった将来を議論する前に、まずはメーカーの遊技機販売方法のあり方について、公正取引委員会による是正や見直しが進むことを望む。(中国・大規模事業者)
- ◆パチンコ(特に4円)の稼動回復を期待している。(近畿・中規模事業者)
- ◆最近の業界動向を見る限り、パチンコ機の性能は色んな意味で期待できない。また、今後良くなると思えない。(中部・大規模事業者)
- ◆ミリオンゴッドの導入以降、明らかに粗利が増加している。(関東・大規模事業者)
- ◆特にパチンコ営業に関しては厳しい状況が続いており、それを補うためにパチスロ営業に負担をかける悪循環が続いている。パチンコ営業の回復が果たせなければ、業績全体の回復は見込めない。(近畿・大規模事業者)

調査結果概要データ(DI値)

■主要指標(事業者規模別)

項目	全体			小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	0.0	7.6	5.1	-6.7	-27.3	0.0	0.0	0.0	-6.7	8.3	16.0	12.0
稼動状況(パチンコ)	-60.0	-55.7	-50.6	-66.7	-36.4	-27.3	-70.6	-53.3	-53.3	-70.8	-76.0	-60.0
稼動状況(パチスロ)	40.0	32.9	31.6	33.3	27.3	27.3	23.5	33.3	26.7	62.5	28.0	32.0
資本投資気運(遊技機)	-12.5	0.0	3.9	-26.7	-18.2	9.1	-5.9	-6.7	-13.3	-8.3	12.0	12.0
資本投資気運(その他設備)	-7.1	15.7	17.6	-20.0	18.2	9.1	5.9	0.0	13.3	-8.3	24.0	24.0
不足感(営業用設備)	-4.7	-3.8	-6.3	-13.3	-18.2	-18.2	-5.9	-6.7	-6.7	-4.2	0.0	-4.0
不足感(雇用人員)	-45.9	-41.8	-45.6	-60.0	-36.4	-54.5	-52.9	-46.7	-53.3	-45.8	-56.0	-56.0

■企業金融(事業者規模別)

項目	全体			小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
資金繰り	-19.6	-12.5	-3.9	-44.4	-13.3	-9.1	-18.8	-5.9	6.7	-9.5	16.7	4.0
貸出態度	-13.0	-7.1	-11.8	-11.1	-13.3	-9.1	-25.0	-17.6	-20.0	-4.8	4.2	-8.0
借入金利	-23.9	-23.2	-33.3	-22.2	-33.3	-27.3	-37.5	-23.5	-33.3	-14.3	-16.7	-48.0

■今後3カ月間の営業施策(事業者規模別)

項目	全体			小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
遊技事業	-13.6	0.0	3.9	-37.5	-14.3	0.0	-6.7	5.9	6.7	-9.5	4.3	4.0
遊技以外の事業[新規含む]	8.9	13.2	18.0	12.5	0.0	0.0	12.5	6.7	20.0	4.8	25.0	25.0
パチンコ設置台数	-30.2	-39.3	-37.3	0.0	0.0	0.0	-40.0	-29.4	-26.7	-35.0	-70.8	-60.0
パチスロ設置台数	40.9	53.6	45.1	0.0	6.7	0.0	53.3	52.9	40.0	47.6	83.3	68.0
パチンコ新台	-48.9	-57.1	-28.6	-22.2	-33.3	-20.0	-73.3	-52.9	-33.3	-42.9	-75.0	-29.2
パチスロ新台	2.2	16.1	14.0	-11.1	26.7	20.0	0.0	17.6	13.3	4.8	0.0	25.0
パチンコ中古機	0.0	12.5	20.4	0.0	13.3	9.1	-6.7	11.8	20.0	9.5	20.8	12.5
パチスロ中古機	2.2	12.5	18.0	-22.2	13.3	9.1	6.7	0.0	13.3	9.5	20.8	25.0
広告宣伝費[折込チラシ・DMなど]	0.0	-5.4	-7.8	-22.2	-20.0	-9.1	-12.5	0.0	-20.0	19.0	0.0	0.0
販売促進費[外注など]	-2.2	-1.8	-7.8	-22.2	-13.3	-9.1	6.3	11.8	-20.0	0.0	-4.2	0.0
固定費[保険料・家賃など]	-11.1	-8.9	-4.2	-11.1	-20.0	0.0	-12.5	-5.9	-6.7	-10.0	-4.2	-4.5
人材確保・教育訓練	13.0	28.6	9.8	-11.1	33.3	18.2	12.5	29.4	6.7	23.8	25.0	8.0
設備機器投資①[OA機器など]	-8.7	-1.8	6.0	-11.1	-6.7	9.1	18.8	11.8	13.3	23.8	-16.7	16.7
設備機器投資②[各台計数機など]	15.2	-5.4	14.0	-11.1	-6.7	9.1	18.8	11.8	13.3	23.8	-16.7	16.7

* 全般的業況n=79、稼動状況(パチンコ)n=79、稼動状況(パチスロ)n=79、資本投資気運(遊技機)n=51、資本投資気運(その他設備)n=51、不足感(営業用設備)n=79、不足感(雇用人員)n=79、資金繰りn=51、貸出態度n=51、借入金利n=51

* 小規模事業者=3店舗以下、中規模事業者=4～10店舗、大規模事業者=11店舗以上

■パチンコ景気動向指数(DI)調査とは

パチンコ業界における景気動向の判定を目的に、四半期毎に実施しているアンケート調査である。

■DI(Diffusion Index)とは

景気局面の総合判断や予測と景気転換点の判定に利用される景気動向指数のひとつ。数値化しにくい業況感を指標化できるので、景況の先行きを判定するために使われる。

DI値は、調査対象企業に「良い」「さほど良くない」「悪い」というような選択肢の質問を行い、「良い」の回答構成比から「悪い」の回答構成比を差し引いて算出。DI値は+100から-100の間をとるが、プラスならば景気拡大期、マイナスならば景気減速期と判断される。

■今回の調査について

調査対象: 全国のパチンコ店経営企業

調査協力: 日本遊技関連事業協会、MIRAIぱちんこ産業連盟の団体会員、その他関係企業

◇実施時期:

2026年6月11日～6月30日

◇調査方法:

調査票をFAXおよびWEBアンケートにて送付・回収

◇回答状況:

51企業、79地域(複数の地域にまたがり事業展開する企業があるため、地域数は重複あり)



調査元 株式会社エムズ(エムズ マーケティング)

〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2 オーラムビル2F

Tel: 03-5846-8123